

## Headlines

着任のごあいさつ

平成20年度事業概要

平成20年度研究成果発表会のご案内

Gifu Prefectural Research Institute of Information Technology  
1-21 Technoplaza, Kakamigahara, Gifu 509-0109 JAPAN  
TEL. 058-379-3300 / FAX. 058-379-3301  
URL : <http://www.gifu-irtc.go.jp/>  
Mail : [info@gifu-irtc.go.jp](mailto:info@gifu-irtc.go.jp)



## 着任のごあいさつ

岐阜県情報技術研究所  
所長 山下 典男

このたび、平成20年4月1日付け人事異動によりセラミックス研究所から、情報技術研究所の所長として着任いたしました。

地域産業を取り巻く状況は、市場経済や生産拠点のグローバル化が急速に進む中で、大きく変化しつつあります。本県におきましても、企業誘致が進み比較的好調な産業がある一方で、このような変化を受け非常に厳しい状況に立たされている中小企業もあります。

さて、岐阜県では平成8年から地域産業の高度化推進のための拠点として、テクノプラザの整備に着手するとともに、平成11年には生産情報技術研究所を設立しました。発足当初から、テクノプラザのコンセプトである「ITとモノづくりの融合」をテーマとしたバーチャルリアリティやロボットなどの先端技術研究に取り組むことにより、新産業の創出に向けた研究開発を中心に実施してまいりました。一方、大垣のソフトピアジャパンでは、文部科学省の地域結集共同研究事業やそのフォロー事業において、画像処理技術を基礎として機械装置にセンシングと判断機能を付与させる「実環境情報処理技術」の研究開発を平成11年より実施してきました。このソフトピアジャパンの研究開発機能を、昨年度当研究所に移管いたしました。

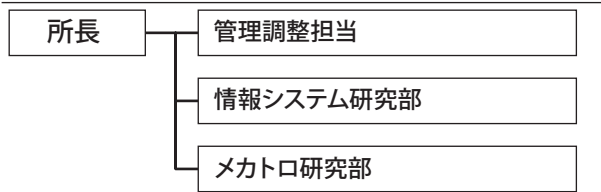
「ロボット万博」と言われた愛知万博以降今日においても、人間との共生をテーマとした民生用ロボットは産業として市場を形成するまでには至っていませんが、その要素技術であるIRT(情報・ロボット技術)は生活や産業をはじめとするあらゆる分野で活用されています。さらに、地域産業においては、モノづくりだけでなく流通や販売などを含めた新しい付加価値戦略や、農林業を含めた地域振興においても、情報技術が積極的に活用されつつあります。

今年度は10の研究課題に取り組みますが、いずれもこれまで培ってきたメカトロ技術や画像処理技術をベースとして、新産業の創出のみならず、より一層地域産業に役に立てることを目標に実施します。さらに、技術相談、技術者研修、受託研究など技術支援事業を、今まで以上に力を入れて取り組みます。

当研究所は歴史も浅く、設立の経緯などから企業や県民の皆様と直に接する機会が十分ではなかったと感じています。今後は、情報技術研究所が皆様により開かれた研究所となるよう、各種事業を通じて、企業や県民の皆様と接する機会をより積極的につくるよう職員一丸となって努力してまいります。今後ともご指導、ご支援を賜りますようお願いいたします。

## 平成20年度事業概要

## 組織図



## 研究事業 “役に立つ研究開発”

岐阜県情報技術研究所では、以下の3テーマを柱として、企業や大学と連携しつつ研究開発を行います。

- ・ 新産業の創出と新分野進出の支援
- ・ 産業の高度化・高付加価値化の支援
- ・ 情報・メカトロ技術による地域振興

## 技術支援 “質の高い技術支援”

- ・ 技術相談、巡回技術指導、緊急課題技術支援
- ・ 中小企業技術者研修(シーケンス研修、組み込み研修)
- ・ 研究成果発表会
- ・ 開放試験室、設備利用、依頼試験

## 研究開発課題(◎は重点研究課題)

- ◎ 身体障がい者のQOLを大幅に向上させる高機能電動車いすの研究開発(財団法人テクノエイド協会福祉用具研究開発助成事業)
- ◎ 映像の動作解析技術を用いた「ポカよけ」手法の研究開発
- ◎ 地場産業新展開モノづくりプロジェクト研究
  - ・ マルチモーダル診療支援システム開発(文部科学省知的クラスター創成事業)
  - ・ デジタルエンジニアリングのための設計支援に関する研究開発
  - ・ カメラを用いたセキュリティ技術の研究
  - ・ 水稻のクリーン農業を支援するロボット(アイガモロボット)の実証研究
  - ・ 水田内小型除草機械(アイガモロボット)による除草作業の効率化
  - ・ リアルタイム産業機械向けエミュレータの開発研究(経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業)
  - ・ 画像を用いた食品評価に関する研究

## 平成20年度研究成果発表会のご案内

当研究所では、産業や地域の振興に貢献すべく、情報技術やメカトロ技術の研究開発に取り組んでおりますが、その成果を知っていただくために、下記のとおり研究成果発表会を計画いたしました。

特に今回は、ロボット技術の産業応用分野の第一人者である名城大学の大道武生教授に、「高度化・差別化戦略のための情報・ロボット技術」に関するご講演を賜るとともに、組立型製造業、食品産業、農業、医療福祉機器産業、航空機産業、サービス業と様々な産業分野へ情報・メカトロ技術を応用した研究について報告させていただきます。

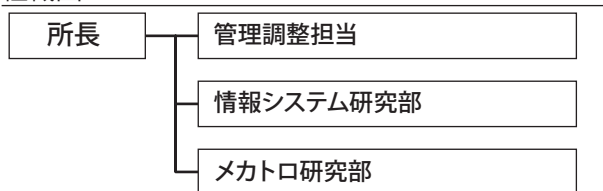
ご多忙中のことは存じますが、是非、ご出席いただきたく、ご案内申し上げます。



1. 日 時：平成20年6月20日(金) 13:30-16:30
2. 場 所：アネックステクノ2 1階 多目的研修室  
(岐阜県各務原市テクノプラザ一丁目21番地)
3. 共 催：社団法人岐阜県工業会
4. 内 容：
  - あいさつ
  - 基調講演  
「高度化・差別化戦略のための情報・ロボット技術」  
名城大学理工学部教授 大道武生
  - 研究成果報告
  - 主要設備など研究所の活用方法
  - 設備紹介およびポスター/デモ発表
  - 名刺交換会(自由参加)
5. 参加者：企業、一般(定員60名)
6. 参加費：無料
7. お申し込み：(締め切り：6月13日(金))  
当研究所ホームページから申込フォームを利用し、お申し込みください。  
ホームページ：<http://www.gifu-irtc.go.jp/>  
担当：千原、大野、浅井

平成20年度事業概要

組織図



研究事業 “役に立つ研究開発”

岐阜県情報技術研究所では、以下の3テーマを柱として、企業や大学と連携しつつ研究開発を行います。

- ・ 新産業の創出と新分野進出の支援
- ・ 産業の高度化・高付加価値化の支援
- ・ 情報・メカトロ技術による地域振興

技術支援 “質の高い技術支援”

- ・ 技術相談、巡回技術指導、緊急課題技術支援
- ・ 中小企業技術者研修(シーケンス研修、組み込み研修)
- ・ 研究成果発表会
- ・ 開放試験室、設備利用、依頼試験

研究開発課題(◎は重点研究課題)

- ◎ 身体障がい者のQOLを大幅に向上させる高機能電動車いすの研究開発(財団法人テクノエイド協会福祉用具研究開発助成事業)
- ◎ 映像の動作解析技術を用いた「ポカよけ」手法の研究開発
- ◎ 地場産業新展開モノづくりプロジェクト研究
  - ・ マルチモーダル診療支援システム開発(文部科学省知的クラスター創成事業)
  - ・ デジタルエンジニアリングのための設計支援に関する研究開発
  - ・ カメラを用いたセキュリティ技術の研究
  - ・ 水稻のクリーン農業を支援するロボット(アイガモロボット)の実証研究
  - ・ 水田内小型除草機械(アイガモロボット)による除草作業の効率化
  - ・ リアルタイム産業機械向けエミュレータの開発研究(経済産業省戦略的基盤技術高度化支援事業)
  - ・ 画像を用いた食品評価に関する研究

中小企業技術者研修(シーケンス制御課程)のご案内

岐阜県では、中小企業の技術者の方々に、専門的技術開発能力、技術に関する基礎的知識及び専門的知識を習得していただき、中小企業の技術力の向上を支援することを目的として「中小企業技術者研修」を実施しています。

その中で、情報技術研究所では「シーケンス制御」を採用し、シーケンス制御技術の基本を中心に、講義と実習により習得する研修を実施します。

是非、この機会を貴社の人材養成の場として、積極的にご活用いただきますようご案内申し上げます。

1. 研修課程： シーケンス制御課程
2. 受講対象者： 県内に事業所を有する中小企業者またはその従業員の方
3. 定員： 12名(定員6名の研修を2回実施) ※
4. 日程： 次の日の内どちらか1日
  - ・ 平成20年7月 8日(火) 9:00~17:00
  - ・ 平成20年7月10日(木) 9:00~17:00
5. 場所： 岐阜県情報技術研究所 2階会議室  
各務原市テクノプラザ一丁目21番地  
アネックス・テクノ2内
6. 受講料： 1人につき約3,000円前後(教材費込)  
※受講者数により変動しますのでご了承下さい。

7. 研修内容：

- シーケンス制御回路入門
  - ・ シーケンス制御概論 (講義)
  - ・ 電気の基礎知識 (講義)
  - ・ 基本回路と実習 (講義+実習)
  - ・ 使用する電気器具 (講義)
- シーケンス制御回路応用およびPC(シーケンサ)入門
  - ・ シーケンス制御回路 (講義)
  - ・ リレーシーケンスによる実習 (実習)
  - ・ PC(シーケンサ)入門 (講義)
  - ・ PC(シーケンサ)実習 (実習)

8. 申し込み：

当研究所ホームページから申込フォームを利用し、6月25日(水)までにお申し込みください。  
ホームページ：<http://www.gifu-irtc.go.jp/>

※受講申込み者数が定員を超えた場合は、抽選により受講者を決定します。受講の決定については締切り翌日(26日)にご連絡します。

